

2 短針の長さが1, 長針の長さが2の時計がある. 短針を  $\vec{a}$ , 長針を  $\vec{b}$  とするとき, 点  $(|\vec{a} + \vec{b}|, \vec{a} \cdot \vec{b})$  の動く範囲を求め, それを図示せよ. ただし  $|\vec{a} + \vec{b}|$  はベクトル  $\vec{a} + \vec{b}$  の大きさ,  $\vec{a} \cdot \vec{b}$  はベクトル  $\vec{a}$  と  $\vec{b}$  の内積を表す.